人間の本質は、神の子、仏の子

今年7月、相模原市の障害者施設で戦後最大級となる殺傷事件が起きました。事件で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、負傷された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

幸福実現党は、「人間の本質は、神の子、仏の子である」と考えるため、「障害者は安楽死させるべき」という相模原事件容疑者のような考えには、強い警鐘を鳴らします。

障害を乗り越えて活躍するパラリンピック選手の姿は、人々を勇気づけます。また、「一般社団法人ユー・アー・エンゼル」（下記参照）に、重度重複障害者の木多啓介君という子がいました。19歳で帰天されたのですが、「ぼくのじんせいはきぼうとともにあった」という言葉を遺しており、実に立派な精神を持っていたことを物語っています。

私たちはこのような悲劇が二度と起こらないよう、障害者の希望と尊厳を守るとともに、防犯・治安対策にも力を入れ、皆様の安全や安心を守ってまいります。

幸福実現党 党首

釈量子（しゃくりょうこ）

1969年、東京都生まれ。國學院大學文学部史学科卒業。大手家庭紙メーカー勤務を経て、1994年、幸福の科学に奉職。常務理事などを歴任。幸福実現党に入党後、女性局長などを経て、2013年7月より現職。

一般社団法人 ユー・アー・エンゼル

「一般社団法人 ユー・アー・エンゼル」は、幸福の科学の教育事業のなかから生まれた、障害児支援の団体です。障害児の不安や悩みに取り組み、ご両親を励まし、勇気づけるボランティア運動を展開しています。

〒142-0051 東京都品川区平塚 2-3-8 TEL:03-6426-7797
公式サイト：you-are-angel.org

8月13日、「相模原障害者施設殺傷事件」を受けて、釈党首が、「一般社団法人ユー・アー・エンゼル」の諏訪裕子理事長と対談を行いました。

党員募集

あなたも参加しませんか

入党資格
①幸福実現党の理念と綱領、政策に賛同される方
②満18歳以上の方

○党費は一般党員が年間5,000円、学生党員が年間2,000円です。
○資格期間は党費の入金日から1年間です。
○一般党員には機関紙「幸福実現 NEWS」（隔月発行）が送付されます。

幸福実現党

入党希望メールアドレス kofuku@hr-party.jp
公式ホームページ hr-party.jp

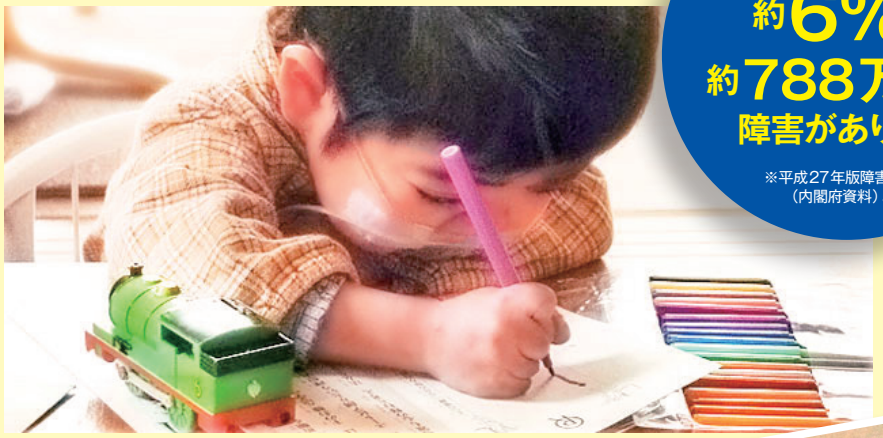
発行所 幸福実現党本部 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-8 電話 03-6441-0754

©幸福実現党本部 2016年

障害のある方の希望と尊厳を守る

日本人の約6%、約788万人に障害があります

※平成27年版障害者白書（内閣府資料）より



障害児支援団体「一般社団法人ユー・アー・エンゼル」の運動のきっかけとなった、重度の障害を持つ安部昴（すばる）くん（上）と、昴くんが一番最初に書いたメッセージ（右）。

相模原障害者施設殺傷事件の悲劇を繰り返させない！

幸福実現党 幸福実現NEWS
THE HAPPINESS REALIZATION NEWS September 2016 Vol.80

相模原事件の悲劇を繰り返させない！

今年7月、相模原市の障害者施設で入居者が刺され、19人が死亡、27人が重軽傷を負うという痛ましい事件が起きました。

事件の容疑者は「重度の障害者は、安楽死させるべき」と述べていますが、「障害者の尊厳はどこにあるのか」という点で根深い問題を抱えています。1999年、石原慎太郎元都知事は「重度重複障害者に人格はあるのかね」と発言して問題となりましたが、「障害者の尊厳」に対しては明確な答えが出ないまま現在に至っているのです。

それは、結局、「人間をどのように見るか」という人間観が重要となります。

「人間はモノである」と見るならば、障害者を欠陥品のように見なして排除する政策が生まれてきます。その最たる例が、ヒトラー統治下のナチス・ドイツで行われた、約7万人もの障害者の強制安楽死です。

しかし、幸福実現党は、「障害があっても、人間の本質は神の子、仏の子である」「健常者に足ることを知ることや、幸福とは何かを教えてくれる、魂の教師の役割を持っている」と考えています。そのため、健常者も障害者も共に幸せになる社会を構築すべきだと提案します。

私たちは、あらゆる人間の尊厳を大切にする宗教政党として、二度とこのような事件が起きないよう「人間は神の子、仏の子」という宗教的真理を発信するとともに、社会的弱者を切り捨てるネオナチ的思想の台頭に対しては今後とも警鐘を鳴らしてまいります。

写真：PIXTA/アフロ

幸福実現党はこうします！ 人権の防波堤として障害者の尊厳を守り、自立を後押しします！

障害者への偏見や差別の撤廃に向けて、「障害があっても、人間の本質は神の子、仏の子」という「新・日本国憲法 試案」※前文の価値観を発信します。

※大川隆法党総裁が2009年6月に発表した憲法改正案。前文と16条の条文で構成されている。

人権の防波堤として、**社会的弱者の切り捨てや排除につながる思想に対しては、強く警鐘を鳴らします。**

写真：読売新聞/アフロ

障害者の自立を後押しします。障害者の就職を支援し、障害者雇用を行う企業に対して税制上の優遇措置や助成制度を拡充します。

幸福の科学グループ創始者 兼 総裁
幸福実現党創立者 兼 総裁
大川隆法 著

愛と障害者と悪魔の働きについて

「相模原障害者施設」殺傷事件

このような悲劇を、二度と起こさないために

弱者は排除すればいい——
この事件に潜む
「全体主義」へと向かう
“日本の危険な兆候”とは

定価 1,512円（税込） 幸福の科学出版 刊

幸福の科学出版 0120-73-7707
http://www.irhpress.co.jp/